

地（知）の拠点整備事業について

背 景

我が国は、急激な少子高齢化の進行、地域コミュニティの衰退、グローバル化によるボーダーレス化、新興国の台頭による国際競争激化など社会の急激な変化や、東日本大震災という国難に直面しており、今こそ、持続的に発展し活力ある社会を目指した変革を成し遂げなければなりません。

特に、日本全国の様々な地域発の特色ある取組を進化・発展させ、地域発の社会イノベーションや産業イノベーションを創出していくことは、我が国の発展や国際競争力の強化に繋がります。

大学及び大学を構成する関係者は、社会の変革を担う人材の育成、「知の拠点」として世界的な研究成果やイノベーションの創出など重大な責務を有しているとの認識の下に、国民や社会の期待に応える大学改革を主体的に実行することが求められています。

その中で、目指すべき新しい大学像として、学生がしっかり学び、自らの人生と社会の未来を主体的に切り拓く能力を培う大学、地域再生の核となる大学、生涯学習の拠点となる大学、社会の知的基盤としての役割を果たす大学等が挙げられています。

目 的

「地（知）の拠点整備事業」は、地域社会と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める「地域のための大学」として、全学的な教育カリキュラム・教育組織の改革を行いながら、地域の課題（ニーズ）と大学の資源（シーズ）の効果的なマッチングによる地域の課題解決、更には地域社会と大学が共同して課題を共有し、それを踏まえた地域振興策の立

案・実施まで視野に入れた取組を進める。

これにより、大学での学びを通して地域の課題等の認識を深め、解決に向けて主体的に行動できる人材を育成するとともに、大学のガバナンス改革や各大学の強みを活かした大学の機能別分化を推進し、地域再生・活性化の拠点となる大学を形成します。

概要

■ 対象

我が国の国公立の大学、短期大学及び高等専門学校が、自治体等と連携し、次の通り全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を行う事業を対象としています。

◇ 地域の課題(ニーズ)と大学等の資源(シーズ)のマッチング等により、地域と大学等が必要と考える取組を全学的に実施するもの。その際、計画期間中において、教育カリキュラム・教育組織の改革を行うもの。

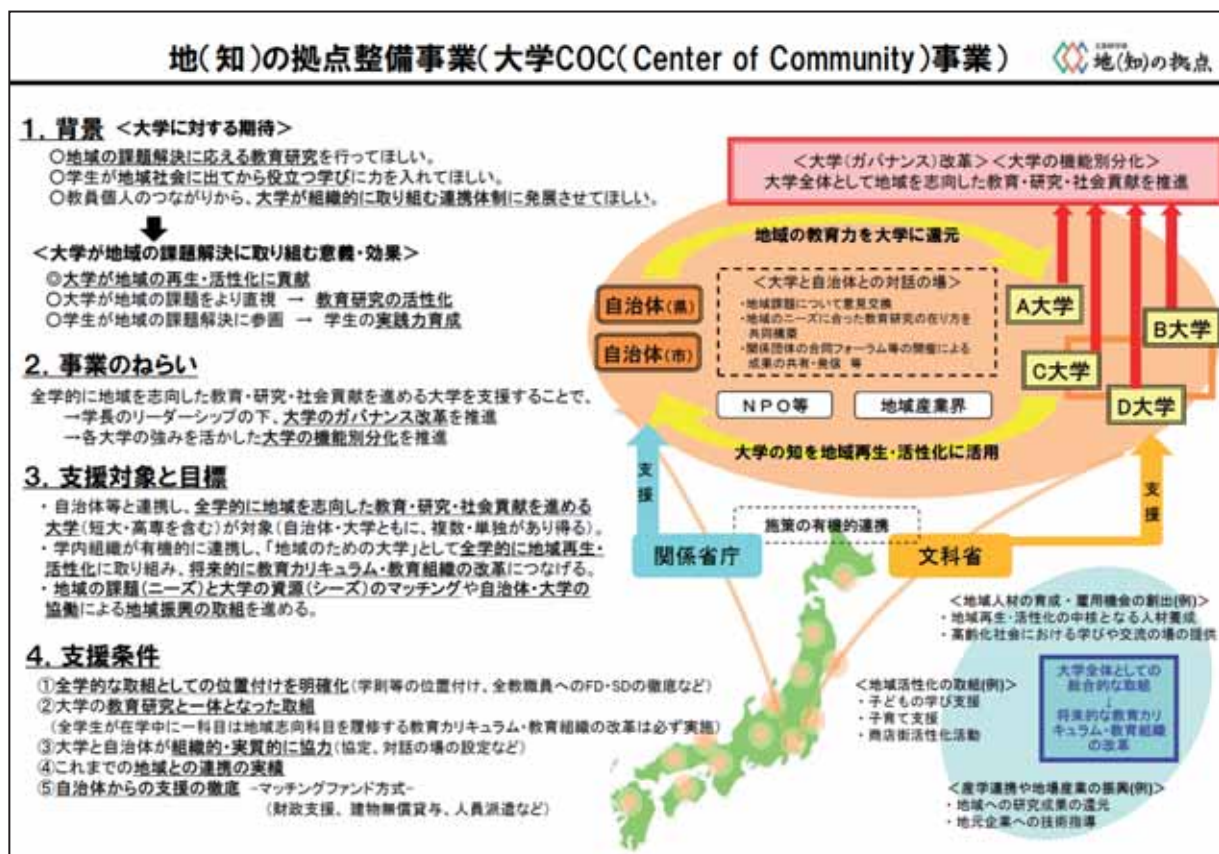
◇ 地域を志向した大学等であることを明確に宣言し、また、地域の声を受け止める体制を整備するなど、全学的な取組であることが明確化されているもの。

◇ 大学等と自治体の対話の場の設定や自治体からの支援(財政支援、建物等の無償貸与、人員派遣等)など、大学等と自治体が組織的・実質的に協力しているもの。

■ 平成 25 年度予算額：23 億円

■ 平成 25 年度選定件数：52 件

■ 補助期間：最大 5 年間



平成 25 年度 審査方針・審査手順

審査方針

本事業の目的に照らし、下記項目により評価を行いました。

●大学の目的・目標を踏まえた事業の位置付け

- ・大学全体の目的・目標の中で「地域志向」を明確に位置付けているか。
- ・大学における「地域志向」の内容が明確で、かつ、地域の動向を見据えたものとなっているか。

●「地域」の設定

- ・本事業の目的を踏まえ、「地域」の規模・広さ・立地等の観点から、「地域」の設定は適切なものとなっているか。
- ・「地域」の課題が明確に示されているか。
- ・これまでの「地域」との連携実績等を踏まえ、大学が設定した「地域」の拠点となることの必要性、重要性が明確に示されているか。

●地域を志向した教育・研究・社会貢献の達成目標

- ・地域の課題解決及び改善の方向性が明確なものとなっているか。
- ・地域志向の大学としての改革の方向性が明確なものとなっているか。
- ・定量的な目標が設定されており、その目標は、実現可能性を損なわない範囲で意欲的なものとなっているか。
- ・定性的な目標は、その達成条件や達成時期が判断できる程度の具体的なものとなっているか。
- ・教育に関して、養成すべき人材像が明確に示されており、教育カリキュラム・教育課程の改革との関連性も妥当なものとなっているか。

●地域を志向した具体的な取組

- ・取組は目標を達成するための具体的かつ効果的なものとなっているか。
- ・大学の資源（シーズ）や実績等から判断して、取組は実現可能性の高いものとなっているか。
- ・現状を発展させた取組となっているか。

●学内の実施体制

- ・事業の実現に向けた学内の実施体制が整備されているか。
- ・実績評価が適切に実施できる体制が整備されているか。
- ・評価の実施計画及び達成目標に対する達成度や成果・効果を測る方法や指標が示されているか。

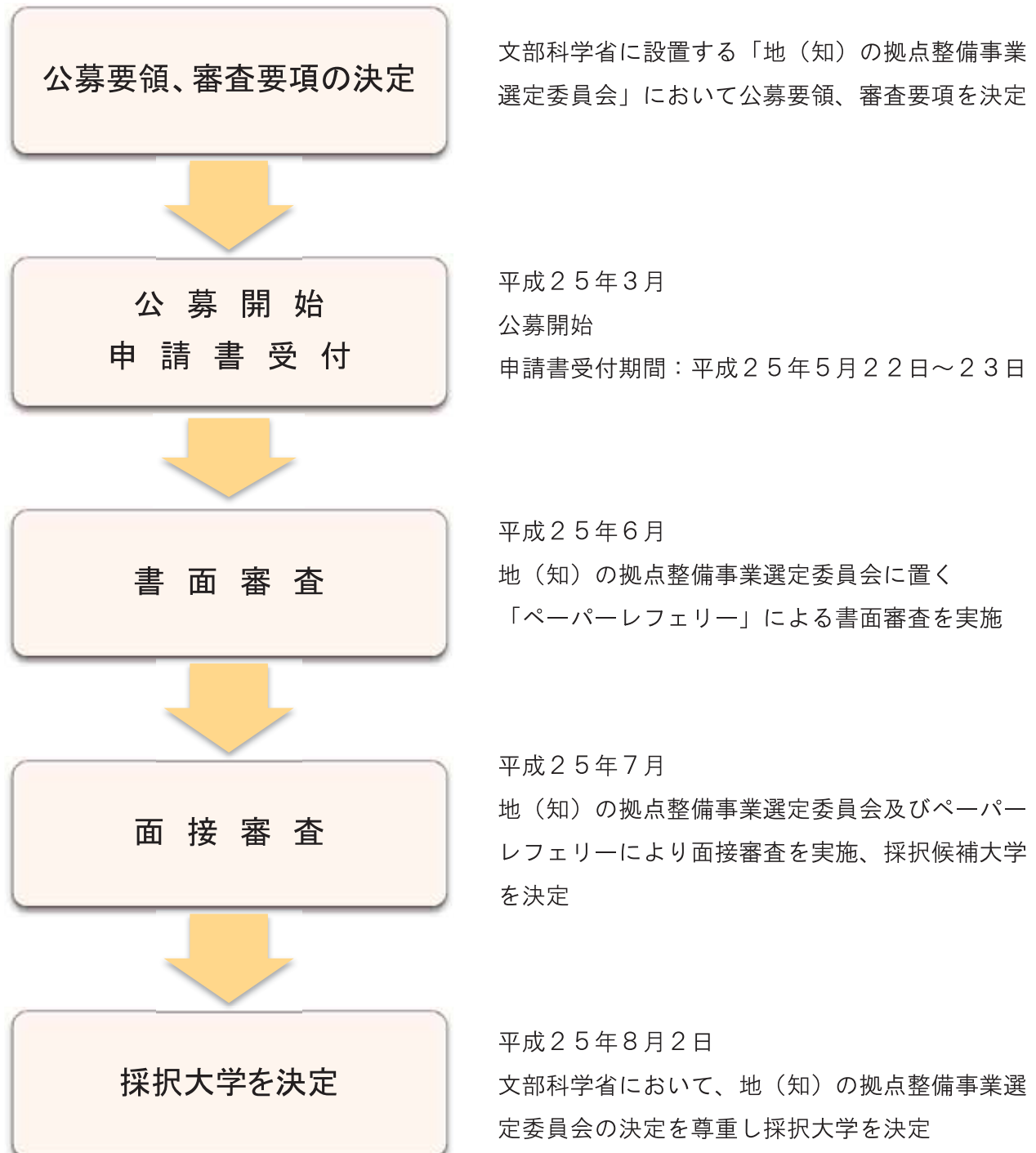
●自治体等との関係

- ・自治体とのこれまでの連携の状況が組織的・実質的なものとなっているか。
- ・自治体からの人的・物的・財政的支援が、本事業の目的、各自治体の規模、大学の規模、大学の設置主体から照らして適切なものとなっているか。
- ・自治体との連携計画が、組織的・実質的なものとなっており、かつ、実現可能性が高いものとなっているか。

●事業実施計画

- ・各年度の実施計画は妥当かつ具体的なものとなっているか。
- ・各年度の実施計画は、補助期間終了時の達成目標から照らして適切なものとなっているか。
- ・学内体制、自治体との連携、資金計画等の面から、補助期間終了後も継続的かつ発展的に事業が実施が十分見込めるものとなっているか。

審査手順



採択事業・採択機関について

採択機関の所在地

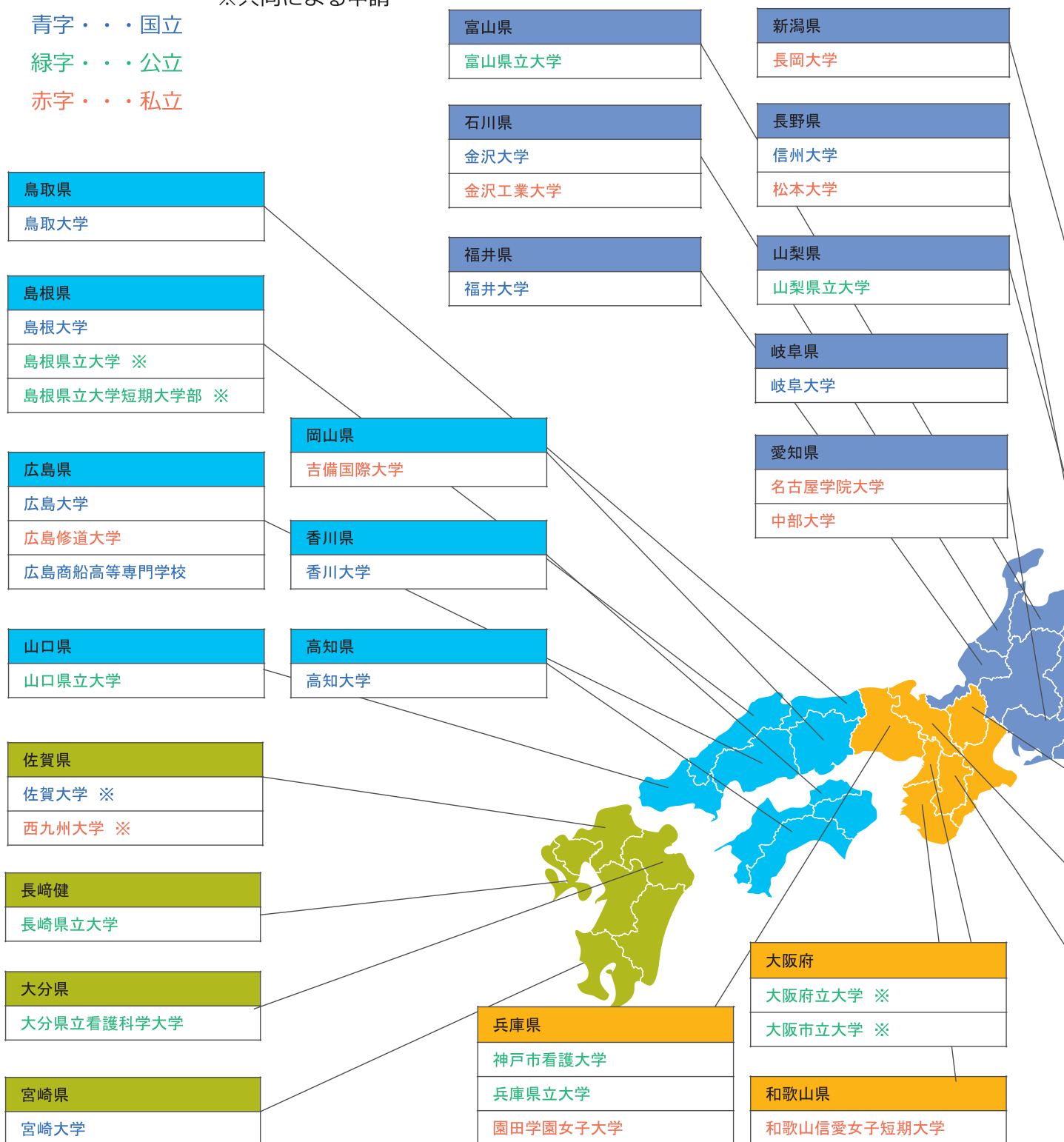
○設置主体

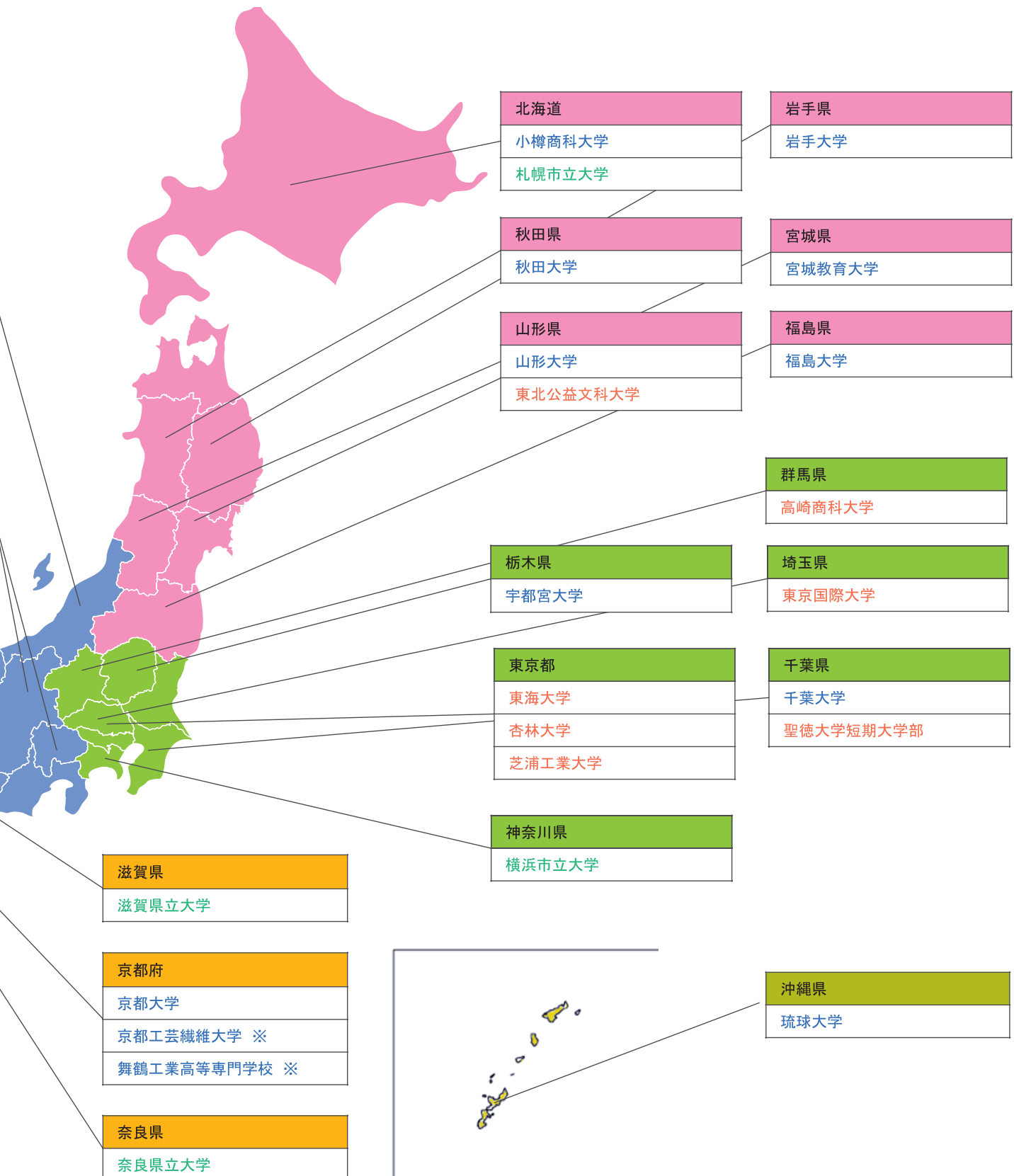
青字・・・国立

緑字・・・公立

赤字・・・私立

※共同による申請





採択事業・採択機関について

採択機関一覧

◇ 単 独 申 請

頁	機関名	事業名	連携自治体
12	小樽商科大学	地域と共創する北海道経済活性化モデルと人材育成	北海道、小樽市、ニセコ町、倶知安町、札幌市
14	札幌市立大学	ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成「学び舎」事業	札幌市
16	岩手大学	地域と創る”いわて協創人材育成＋地元定着”プロジェクト	岩手県、盛岡市
18	宮城教育大学	宮城協働モデルによる次世代型教育の開発・普及	宮城県、仙台市
20	秋田大学	一人ひとりを大切に、自立した高齢社会に向けた地域づくり	秋田県、横手市、北秋田市、湯上市
22	山形大学	自立分散型(地域)社会システムを構築し、運営する人材の育成	山形県、山形市、米沢市、鶴岡市、上山市、真室川町、戸沢村
24	東北公益文科大学	地域力結集による人材育成と複合型課題の解決－庄内モデルの発信	山形県、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
26	福島大学	原子力災害からの地域再生をめざす「ふくしま未来学」の展開	福島県、福島市、伊達市、南相馬市、広野町、樽葉町、富岡町、川内町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村
28	宇都宮大学	とちぎ高齢者共生社会を支える異世代との協働による人材育成	栃木県、宇都宮市
30	高崎商科大学	「地と知から(価)値」を創出する地域密着型大学を目指して	高崎市、富岡市
32	東京国際大学	「小江戸まちおこし」グローバル人材育成のための地域連携型教育研究拠点づくり	川越市
34	千葉大学	クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学	千葉県、千葉市、松戸市、柏市、野田市
36	聖徳大学 短期大学部	信頼と共感でつなぐ“ふるさと松戸”づくり－多主体間協働で－	松戸市
38	東海大学	ToーCollaboプログラムによる全国連動型地域連携の提案	札幌市南区、伊勢原市、平塚市、秦野市、大磯町、静岡市、熊本市、南阿蘇村
40	杏林大学	新しい都市型高齢社会における地域と大学の統合知の拠点	三鷹市、八王子市、羽村市

頁	機関名	事業名	連携自治体
42	芝浦工業大学	「まちづくり」「ものづくり」を通じた人材育成推進事業	江東区、港区、埼玉県、さいたま市
44	横浜国立大学	環境未来都市構想推進を目的とした地域人材開発・拠点づくり事業	横浜市
46	長岡大学	長岡地域＜創造人材＞養成プログラム	長岡市
48	富山県立大学	「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築	富山県、射水市、富山市、黒部市、南砺市、入善町
50	金沢大学	地域の感性を備えた人材を育て社会を繋ぐ「地(知)」の拠点	石川県、金沢市、輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、能美市、小松市
52	金沢工業大学	地域志向「教育改革」による人材育成イノベーションの実践	野々市市、金沢市
54	福井大学	地域を志向して人を育み、地域を活かす福井の知の拠点づくり	福井県、福井市、永平寺町、敦賀市、勝山市、高浜町
56	山梨県立大学	課題解決プロセスと未来思考の対話による実践型カリキュラム構築	山梨県、甲府市、富士川町、道志村
58	信州大学	信州を未来へつなぐ、人材育成と課題解決拠点「信州アカデミア」	長野県、長野市、松本市、上田市、伊那市、南箕輪村
60	松本大学	地域社会の新たな地平を拓く牽引力、松本大学	松本市、塩尻市、安曇野市、大町市、諏訪市、飯田市、池田町、木曽町、山形村、松川村、生坂村、筑北村、南箕輪村
62	岐阜大学	ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学	岐阜県、高山市、郡上市、岐阜市
64	名古屋学院大学	「地域の質」を高める「地」域連携・「知」識還元型まち育て事業	名古屋市、瀬戸市
66	中部大学	春日井市における世代間交流による地域活性化・学生共育事業	春日井市
68	滋賀県立大学	びわ湖ナレッジ・コモンズ ー地と知の共育・共創自立圏の形成ー	滋賀県、彦根市、長浜市、近江八幡市、東近江市、米原市
70	京都大学	KYOTO未来創造拠点整備事業 ー社会変革期を担う人材育成	京都府

採択事業・採択機関について

頁	機関名	事業名	連携自治体
72	神戸市看護大学	地域住民と共に学び、共に創るコミュニティケアの拠点づくり	神戸市、神戸市西区、神戸市須磨区
74	兵庫県立大学	ひょうご・地(知)の五国豊穰イニシアティブ	兵庫県、神戸市、姫路市、尼崎市、洲本市、豊岡市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、淡路市、佐用町
76	園田学園女子大学	＜地域＞と＜大学＞をつなぐ経験値教育プログラム	尼崎市
78	奈良県立大学	地学連携と学習コモンズシステムによる地域人材の育成と地域再生	奈良県、奈良市、桜井市、宇陀市、明日香村
80	和歌山信愛女子短期大学	子育て支援を主軸とした地(知)の拠点事『きょう育の和』	和歌山県、和歌山市
82	鳥取大学	知の発展的循環プロセスの構築による地域拠点整備事業	鳥取県、鳥取市、米子市、日南町、琴浦町、南部町、大山町、江府町
84	島根大学	課題解決型教育(PBL)による地域協創型人材養成	島根県、松江市、出雲市、大田市、雲南市、安来市
86	吉備国際大学	だれもが役割のある活きいきした地域の創成	兵庫県、南あわじ市、高梁市
88	広島大学	平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点	広島県、広島市、東広島市
90	広島修道大学	イノベーション・ブリッジによるひろしま未来協創プロジェクト	広島県、広島市、廿日市市、北広島町
92	広島商船高等専門学校	離島の知の拠点形成ー離島高専の教育研究と離島の振興・活性化ー	広島県、大崎上島町
94	山口県立大学	「知の融合」と「異世代交流」による地域活力の創生	山口県
96	香川大学	自治体連携による瀬戸内地域の活性化と地(知)の拠点整備	香川県、高松市、丸亀市、三豊市、東かがわ市、観音寺市、三木町、宇多津町
98	高知大学	高知大学インサイド・コミュニティ・システ(KICS)化事業	高知県

頁	機関名	事業名	連携自治体
100	長崎県立大学	長崎のしまに学ぶ —つながらる とき・ひと・もの—	長崎県、佐世保市、長与町、新上五島町
102	大分県立看護科学大学	看護学生による予防的家庭訪問実習を通じた地域のまちづくり事業	大分市
104	宮崎大学	食と健康を基軸とした宮崎地域志向型一貫教育による人材育成事業	宮崎県
106	琉球大学	ちゅら島の未来を創る知の津梁(かけ橋)	沖縄県

◇ 共同申請

頁	機関名	事業名	連携自治体
108	京都工芸繊維大学	京都の産業・文化芸術拠点形成とK16プロジェクト	京都府、京都市、舞鶴市、京丹後市、綾部市、宮津市、福知山市、伊根町、与謝野町
110	舞鶴工業高等学校		京都府、京都市、舞鶴市、京丹後市、綾部市、宮津市、福知山市、伊根町、与謝野町
112	大阪市立大学	大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践	大阪市
114	大阪府立大学		大阪府、堺市、岬町、河内長野市、寝屋川市
116	島根県立大学	地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム	島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、江津市、川本市、美郷町、邑南町、津和野町
118	島根県立大学短期大学部		島根県、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、江津市、川本市、美郷町、邑南町、津和野町
120	佐賀大学	コミュニティ・キャンパス佐賀アクティベーション・プロジェクト	佐賀県、佐賀市、神埼市、唐津市、小城市、嬉野市、鹿島市、吉野ヶ里町
122	西九州大学		佐賀県、佐賀市、神埼市、唐津市、小城市、嬉野市、鹿島市、吉野ヶ里町